

＼ おわりあさひ ／

NO.
251

2026

6.1



市議会だより

特集 P2-4 1月臨時会・3月定例会での主なことから

P5-6
委員会での審査

P7
議案等の審議結果

P8
代表質問

P9-11
個人質問

P12
議会報告会・意見交換会／都市環境委員会政策提言／6月定例会の日程



令和8年4月26日、福祉文教委員会は「どうなる？ どうする？
中学校部活動」をテーマに、議会報告会を開催しました。



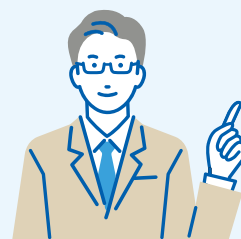
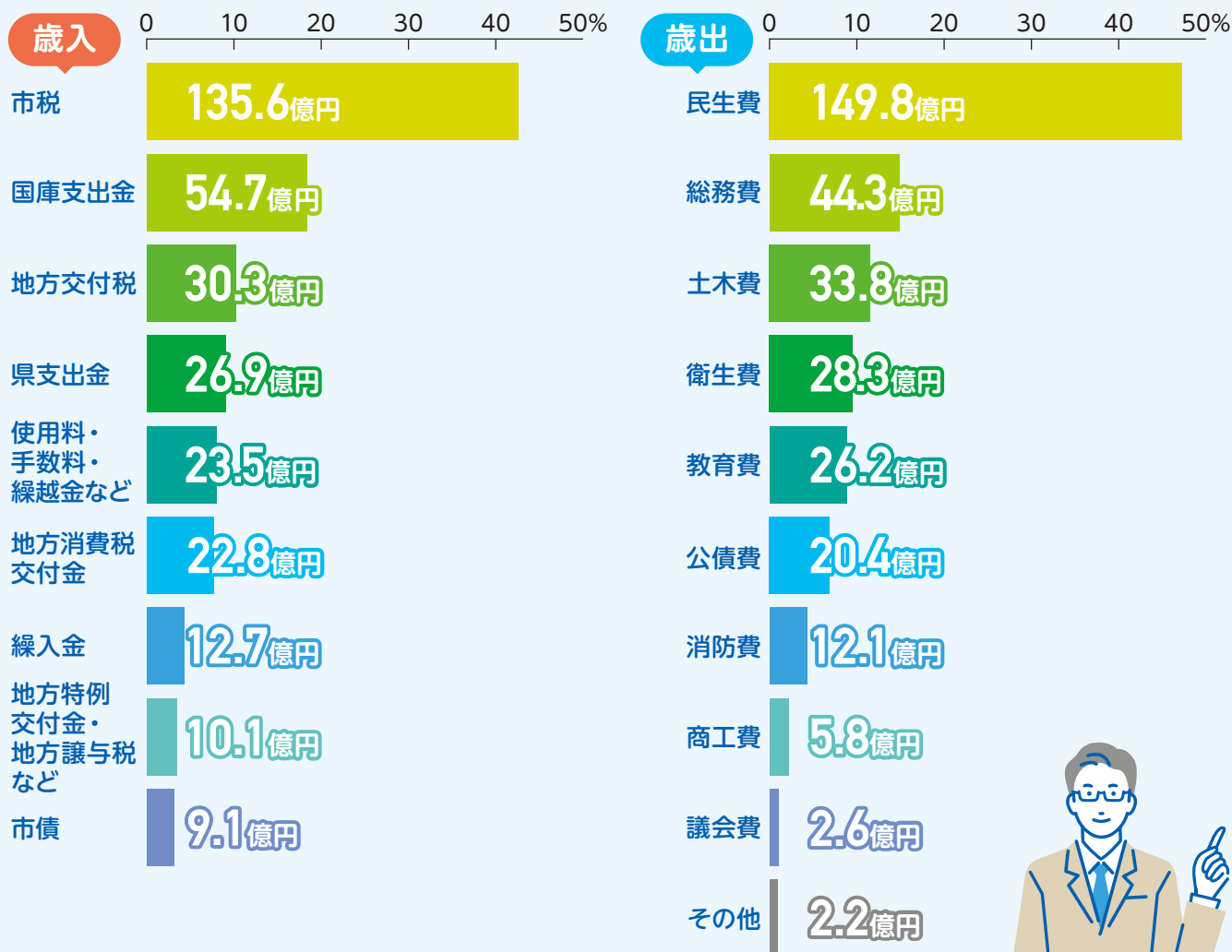
3月 定例会での主なことから

尾張旭市議会令和8年第2回(3月)定例会が、2月26日から3月24日までの27日間開催され、市長提出議案28件、同意案1件、陳情1件、委員会提出議案1件、意見書2件を審議しました。

令和8年度の当初予算が決まりました

一般会計 325億6,000万円

前年度から+2.9%



特別会計・企業会計

	会計名	予算額	うち一般会計からの繰入額
特別会計	国民健康保険	72億8,700万円	7億3,932万円
	土地取得	4億2,000万円	4,395万円
	旭平和墓園事業	2,880万円	0円
	介護保険	74億7,000万円	11億7,656万円
	後期高齢者医療	19億9,700万円	2億8,960万円
企業会計	水道事業	24億4,853万円	0円
	公共下水道事業	34億2,017万円	3億9,846万円

予算は、歳入と歳出が同額となるように編成されています。

※各表の金額は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計などと一致しない場合があります。

1月臨時会での主なことから

尾張旭市議会令和8年第1回(1月)臨時会が、1月26日に開催され、補正予算3件、承認1件を審議しました。

議案等の審議結果

全会一致で原案可決等された議案

議案番号	件名	可否等
第2号	令和7年度水道事業会計補正予算(第2号)	可決
第3号	令和7年度公共下水道事業会計補正予算(第3号)	可決
承認第1号	令和7年度一般会計補正予算(専決第1号)の専決処分の承認を求めること	承認

賛否が分かれた議案

○:賛成 ×:反対 を表示しています。
網掛けは、討論を行った議員です。
議長(さかえ章演)は採決に加わりません。

賛否が分かれた議案

○:賛成 ×:反対 を表示しています。

網掛け は、討論を行った議員です。

議長（さかえ章演）は採決に加わりません。

			会 派 名																			
			令和あさひ								市民クラブ				公明党 尾張旭市議団				日本共産党 尾張旭市議団		愛知維新の会 尾張旭市議団	
			秋田さとし	さかえ章演	陣矢幸司	谷口武司	日比野和雄	松原たかし	安田吉宏	若杉たかし	市原誠二	いとう伸一	大島もえ	櫻井直樹	早川八郎	芦原美佳子	片淵卓三	丸山幸子	川村つよし	榊原利宏	勝股修二	山下幹雄
議案番号	件 名	可否等																				
第1号	令和7年度一般会計補正予算（第6号）	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○

討論の内容は、市議会のホームページ(「提出議案と議決結果」で検索→定例会等名)からご覧いただけます。

令和7年度 補正予算

※各表の金額は千円以下切り捨て

令和7年度

一般会計補正予算(第7号)

既定の予算総額に歳入歳出それぞれ**2億4,867万円**を追加し、**総額347億5,225万円**となりました。



令和7年度 補正予算一覧

会計名	補正額
一般会計	2億4,867万円
旭平和墓園事業特別会計	△2,940万円
介護保険特別会計	3億1,080万円
後期高齢者医療特別会計	6,857万円

トピックス

避難生活環境の向上を！

大規模災害時の避難生活環境を改善するため、トイレカーを購入します。

仕様▶コンテナ型のトイレを軽トラックに積載する自走式トイレカーで、女性用・男性用が完全に分離

平時の利用▶公用車として利用するほか、防災訓練などで展示する予定

他自治体等との連携▶「災害対応車両登録制度」を活用した全国の自治体との連携や、レンタル事業者と災害協定を結ぶ取組を進めます。



トピックス

AIで道路を「健康診断」！ 計画的な維持管理へ

AIを活用した路面のひび割れなどをチェックするシステムを試行的に実施し、これまでの道路状況が悪くなってから直す「事後対応型」から、計画的に対応する「予防保全型」の維持管理を目指します。

トピックス

安全で快適な空間整備！ 交差点や狭い道路を改良

労災病院西交差点では、車道の拡幅や歩道の移設を行い、渋滞の緩和・歩行者の安全性の向上を図ります。このほか、地域の皆様にご協力をいただきながら狭あい道路の拡幅整備工事などを進めます。

トピックス

4月から新たに民間保育園が 2園オープン

令和8年4月から新たに2つの民間保育園（定員合計170名）が開設されます。待機児童の解消と子育てしやすい環境づくりを強力に進めます。

民間が整備・運営すること、また、国等の補助金を活用することで、市の財政負担を抑えながら、質の高い保育サービスを確認します。



トピックス

総務委員会で修正案が提出され、 賛成少数で否決となりました

総務委員会で委員から、市民プールの使用料について、18歳以下は市内・市外を問わず、使用料を一律100円とする修正案が提案され、賛成少数で否決となりました。

トピックス

簡易サウナ設備を安全に！ 火災予防のルールが変わります

最近人気の「テント型サウナ」や樽型の「バレル型サウナ」を屋外で安全に楽しむための、設備に関する新しいルールができました。

- ①建物や燃えやすいものから安全な距離を保つこと。
- ②温度が上がるときに、すぐに熱源を遮断することができる装置をつけること。
- ③事業用などで設置する場合は、事前に消防本部への届出が必要。



※この写真はイメージです

トピックス

議員が本会議等を長期にわたり 欠席しているときの報酬等の 減額をルール化！

全国の地方議会で、本会議等を長期にわたり欠席している議員に対し報酬等が支払われた事案が問題となっています。そのため、尾張旭市議会では、本会議等を長期にわたり欠席している議員に対する報酬等の減額をルール化しました。



予算決算委員会での審査

各委員会の二次元コードから、該当する委員会の動画を直接開くことができます。

総務分科会

第8号議案 令和8年度一般会計予算

Q 歳入の繰越金を4億円から10億円に増加させた理由は。

A 近年、繰越金の決算額は、安定的に10億円以上を確保できていることから、計上額を見直した。増額した繰越金を当初予算の財源に充てることで、財政調整基金の取崩し額を抑制できている。一方で補正予算の財源をこれまでのように確保できなくなるため、年度途中の事業の追加などはこれまでより難しくなる。



福祉文教分科会

第8号議案 令和8年度一般会計予算

Q 「5歳児健診」実施の目的は。

A 5歳児は言語能力や社会性が高まる時期にあり、「5歳児健診」は、集団生活を営む上で必要な社会性の発達や自己統制などの行動面の評価を行い、子どもの特性に合わせた適切な支援につなげることを目的としている。支援が必要な場合には、関係機関と連携を取りながら継続的に関わることで就学時の不安や就学後のつまづきの軽減につなげていく。



都市環境分科会

第8号議案 令和8年度一般会計予算

Q 「粗大ごみ収集予約受付業務」における「LINE予約」の開始について。

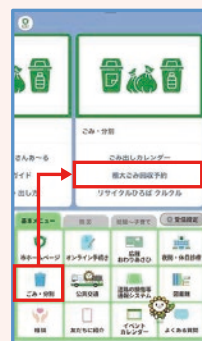
A 市公式LINE活用の理由は、利便性向上に加え、市公式LINEの登録者数を増やす狙いがある。周知についてはごみ出しアプリ「さんあ〜る」も活用する。
粗大ごみに貼る処理券の取扱いは、従来どおり市内の販売店で別途購入の必要がある。オンライン決済については、今後の研究課題としたい。

LINE予約受付イメージ



市公式LINEアカウントから申し込み

粗大ごみ収集予約(画面イメージ)



各常任委員会での審査

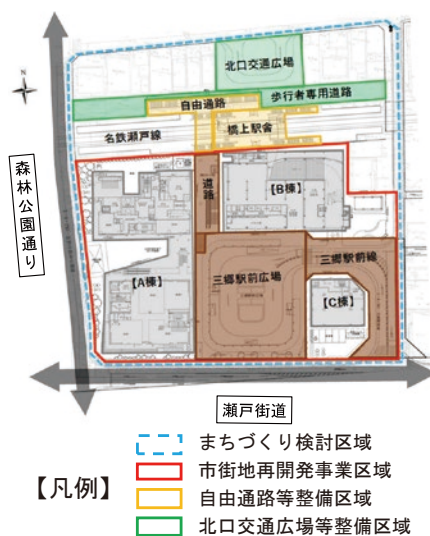
各委員会の二次元コードから、該当する委員会の動画を直接開くことができます。

総務委員会

第17号議案 都市計画事業基金条例の制定

Q 都市計画事業基金の設置について、他の基金で代用はできないか、またどのように運用するか。

A 財政調整基金や公共施設整備基金などでも対応できないわけではないが、都市計画税を明確に区分して経理するため、専用の基金を設置する。三郷駅周辺まちづくり事業などの財源を計画的に運用するため、現在の計画では、令和8年度から10年度に積み立て、令和11・12年度で取り崩すことを想定している。



福祉文教委員会

第27号議案 国民健康保険税条例の一部改正

Q 税率改正案と標準保険料率について

A 被保険者数の減少に伴い、医療費総額の減少が見込まれることから、事業費納付金が現状のまま上昇を続けることは、想定していない。そのため、赤字削減解消計画に基づき、一般会計からの繰入金を減額しつつ、税率を段階的に引き上げることで、国保財政の健全化が達成できると考えている。



都市環境委員会

第26号議案 廃棄物処理清掃条例の一部改正

Q 動物の死体の処理手数料を1体あたり2,800円から3,500円に改正する背景について伺う。

A 市役所に持ち込まれた飼い犬、飼い猫等のペットの遺骸を、市の委託事業者が、合同火葬、合同埋葬を行うもので、事業者との委託料が令和5年度から年々値上がり、それに伴い、市の負担割合も増加していたため、受益者負担適正化の観点から、これまでの75%～80%程度の負担率を90%程度の割合に改正する。



議案等の審議結果



全会一致で原案可決等された議案

議案番号	件名	可否等	議案番号	件名	可否等
1 第 4 号	令和7年度一般会計補正予算(第7号)	可決	第 23 号	市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決
第 5 号	令和7年度旭平和墓園事業特別会計補正予算(第2号)	可決	5 第 24 号	スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決
第 6 号	令和7年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	第 25 号	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
第 7 号	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	第 26 号	廃棄物処理清掃条例の一部改正	可決
第 10 号	令和8年度土地取得特別会計予算	可決	第 27 号	国民健康保険税条例の一部改正	可決
第 11 号	令和8年度旭平和墓園事業特別会計予算	可決	第 28 号	介護保険条例の一部改正	可決
第 16 号	企業版ふるさと納税基金条例の制定	可決	第 29 号	道路構造の技術的基準を定める条例の一部改正	可決
第 17 号	都市計画事業基金条例の制定	可決	第 30 号	水道事業の設置等に関する条例及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	可決
第 18 号	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	可決	6 第 31 号	火災予防条例の一部改正	可決
第 19 号	乳児等通園支援事業利用料条例の制定	可決	7 委員会 提案第 1 号	議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の特例を定める条例の制定	可決
第 20 号	市立保育園統廃合等審議会条例の廃止	可決	意見書 第 1 号	充電式電池を内蔵する製品に関する安全表示及び法整備を求める意見書	可決
第 21 号	行政手続条例の一部改正	可決	同意案第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任	同意
第 22 号	職員の給与に関する条例等の一部改正	可決			

賛否が分かれた議案

○：賛成 ×：反対を表示しています。
網掛けは、討論を行った議員です。
議長(さかえ章演)は採決に加わりません。

賛否が分かれた議案			会 派 名																			
○：賛成 ×：反対 を表示しています。 網掛け は、討論を行った議員です。 議長（さかえ章演）は採決に加わりません。			令和あさひ							市民クラブ							公明党 尾張旭市議団		日本共産党 尾張旭市議団		愛知維新の会 尾張旭市議団	
			秋田さとし	さかえ章演	陣矢幸司	谷口武司	日比野和雄	松原たかし	安田吉宏	若杉たかし	市原誠二	いとう伸一	大島もえ	櫻井直樹	早川八郎	芦原美佳子	片淵卓三	丸山幸子	川村つよし	榎原利宏	勝股修二	山下幹雄
2 3 4 第 8 号	令和8年度一般会計予算	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
第 9 号	令和 8 年度国民健康保険特別会計予算	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
第12号	令和 8 年度介護保険特別会計予算	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
第13号	令和8年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
第14号	令和 8 年度水道事業会計予算	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
第15号	令和 8 年度公共下水道事業会計予算	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
陳 情 第 1 号	尾張旭市における公共スポーツ施設の先行予約制度に関する陳情	不採択	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
意見書案 第 2 号	刑事訴訟法における再審に関する規定の改正を求める意見書	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	

討論の内容は、市議会のホームページ(「提出議案と議決結果」で検索→定例会等名)からご覧いただけます。

のついた議案は、P3・P4の「3月定例会での主なことがら(トピックス)」で詳しい内容をご覧いただけます。

※議長(さかえ章演)、副議長(谷口武司)、監査委員(市原誠二)は、慣例により一般質問を控えています。



財政状況について・三郷駅周辺まちづくり等について



公明党
尾張旭市議員
片瀨 卓三

Q 財政改善の進捗と見通しについて伺う。

A **市長**／財政調整基金の残高は、令和8年度末には20億円に減少する見通しである。現在の財政状況が続いた場合、財政調整基金は、毎年5億円程度の減少が見込まれるため、何も手を打たないと、令和12年度に基金が枯渇するおそれがある。「行財政基盤集中改善プロジェクト」を立ち上げ、改善目標額を5億円に設定して、年末までの短期集中で取り組んでいる。

Q 三郷駅前再開発の進捗状況と今後のスケジュールについて伺う。

A **市長**／令和7年度の最大の目標であった「権利変換計画」に関して、令和8年2月27日付けで県から認可を受けることができ、今後のスケジュールとして、今年5月から現地に仮囲いを設置し、7月頃から既存建物の解体工事に、来年1月頃から建築工事に着手する予定であり、令和11年度の竣工を目指す。



平子町北地内市有地の有効活用と市場調査について・尾張あさひ苑の経営改善と存続の意義について



市民クラブ
早川 八郎

Q サウンディング型市場調査は、本市の資産という「足下」を掘り下げ、民間の知恵によって「泉」を湧き出させるプロセスであるが、地域にどのような恩恵をもたらすのかを伺う。

A **市長**／産業系の利活用に向け、全域を売却する方向で進める。その効果は、安全安心面のリスク解消、産業活力の創出で雇用の確保や税収増をもたらす、市全体の波及効果や市民サービスの充実のほか、更なる地域活性化が期待できる。

Q 尾張あさひ苑は、長年厳しい経営状況にある。昨今、民間ではリーズナブルで充実したサービスを提供する宿が台頭しているが、経営を劇的に改善させる処方箋はあるのかを伺う。

A **市長**／働く職員が不足し、営業日などを制限せざるを得ない状態で、安定した経営は難しい。引き続き、保養所として存続したいが、収支の状況を踏まえ、機を見誤ることがないように、抜本的な対策の検討を指示している。



健康施策の充実について・「あさひフェスタ」の開催について



令和あさひ
陣矢 幸司

Q 今後どのように健康施策の充実を考えておられるか伺う。

A **市長**／令和8年度からの新たな取組としては、地域医療機関の協力により、小学校入学前の子どもの心身の発達について確認し、適切なサポートにつなげるための5歳児健康診査を、近隣市に先駆けて実施する。今後も、健康施策を充実することで、市民の皆様の健やかな暮らしを守っていく。

Q 「あさひフェスタ」の具体的な構想を伺う。

A **市長**／広大な敷地を持つ森林公園をエリアごとに分け、これまでの各祭りの特色を生かしつつ、多様なプログラムやイベントを実施する。市内外の多くの皆様と一緒に楽しみ、交流を図ることで、本市の魅力を感じていただき、暮らしに「楽しさ」という彩りを加える、そのような祭りを目指していく。

**自治体の業務改善の
推進について**

いとう 伸一



Q

人口減少社会において、少人数で業務を行う時代に備えた生成AIの試行結果を伺う。改善は横展開し、全職員に周知して進めてほしい。

A

企画部長／生成AIの活用により、文書業務やデータ処理等に効果が期待される。一方、出力内容に誤りが含まれることがあるため、職員による確認を前提とし、セキュリティに配慮した環境で活用を進める。また、「生成AI活用ノート」などにより、活用方法や事例を共有し、多くの職員への横展開を図っていく。

**「健康都市」と「スポーツ」
の融合について**

安田 吉宏



Q

「スポーツ振興」について、本市の今後のビジョンは？

A

市長公室長／「健康都市」の観点を踏まえた上で、市民のスポーツ参画を促進し、本市の新たなセールスポイントになるよう「スポーツ振興」に取り組む。スポーツ施設の環境整備はもちろん、指導者の育成などスポーツに関わる人を増やす工夫も併せて実施し、スポーツを行う市民を増やす好循環を生み出したい。
健康都市・スポーツ課長／健康都市ブランドの向上に資する「スポーツ推進計画」について、今後調査研究していく。

**市職員の心のケアに
ついて**

櫻井 直樹



Q

市職員の心の健康は、どのようにケアされているのか。また、昼休憩場所として、空いている会議室を使用できないか伺う。

A

企画部長／労働安全基準法に基づくストレスチェックを行い、結果を通知するとともに、産業医の健康相談や臨床心理士によるカウンセリングを実施している。昼休憩場所は、地下食堂や喫茶室があるが、新型コロナウイルス感染症対策として会議室の利用も推進してきた。現在は利用者が少ないので、職員に周知していきたい。

**新1年生の交通安全対策
の強化を**

丸山 幸子



Q

新1年生に対して配付されてきたランドセルカバーと黄色い帽子の視認性向上に対する市の見解と、今後の予算計上についての考えは？

A

教育部長／新1年生はまだ身体が小さく背丈も低いため、運転席からは死角に入りやすい存在である。そのため、視認性を向上することは、交通安全対策の強化に大きく貢献するものと認識している。今後は、全てを公費で対応するだけでなく、地元の企業様と共に新1年生の入学を祝い、交通事故から守る取組を継続していきたい。





ごみ集積所の適正管理に向けた取組について

芦原 美佳子



Q

ごみ集積所の適正管理を促進するため、デジタル技術の活用を！

A

市民生活部長／ごみ集積所の位置情報管理や通報システムなどのデジタル技術は、ごみ集積所情報を正確に把握でき、市民からの問合せへの迅速な対応など市民サービスの向上につながると考えている。また、収集ルート策定や作業の効率化により、運用コストの最適化に寄与し、多くの自治体でも活用されている。今後は、他自治体の事例も参考に費用対効果を踏まえ調査研究していく。



失語症のある方が孤立しない社会に

勝股 修二



Q

失語症は外見で判別しにくく、深刻な社会的孤立を招く「目に見えないバリア」がある。長期的な回復には地域での「人のつながり」が最高のリハビリになる。実態調査や会話パートナーの養成、サロン設置等の具体的な支援について伺う。

A

健康福祉部長／必要性は認識している。まずはホームページ等での周知啓発により、周囲の理解が得られやすい環境づくりに努める。また、他自治体の事例について情報収集等を行い、効果的な支援方法を研究していく。



自転車の道路交通法改正

秋田 さとし



Q

令和8年4月1日より自転車の道路交通法改正が始まる。市民への周知方法や啓発について、また事故情報のデータを地図上に落とし込み事故多発地点の見える化ができないか。

A

市民生活部長／道路交通法改正の内容について、広報おわりあさひやホームページ等で周知をする。事故情報については、警察庁の交通事故統計情報のオープンデータを基に、可視化する取組を行っている先進事例等を参考に、今より一歩進んだ形での情報の見える化について研究していく。



林野火災注意報・警報について

日比野 和雄



Q

林野火災注意報・警報発令時の周知について

A

消防長／本年、1月1日から運用を開始した林野火災注意報・警報の発令は、林野火災が起きやすい1月から5月の期間で降水量や降雨の推移などの気象状況から林野火災の発生及び拡大の危険性が高まった際に発令される。また、林野火災注意報、警報が発令された場合には、市ホームページへの掲載、あさひ安全安心メールでの配信や防災アプリなどを活用して市民への周知を図っている。



酷暑時の避難先を増やそう！

川村 つよし



Q

年々、夏の暑さが厳しくなっている。酷暑時の子どもの居場所を増やし、運動できる場所を作ろうと考え、小学校体育館のエアコン設置を具体的に進める際、温暖化対策として断熱対策も欠かせない。どのような計画か。

A

教育部長／中学校体育館については、遮熱塗料を屋根に塗装するなど実施している。小学校体育館については、来年度空調設備を整備するための設計の中で具体的な断熱対策の工法を検討することとしている。

介護保険ケアプラン作成の無料維持を

榊原 利宏



Q

住宅型有料老人ホーム等のケアプラン作成の有料化の案についての見解はいかがか。利用者、ケアマネジャーなどの現場の声を聴き、必要に応じて国に物申すべきではないか。

A

健康福祉部長／ケアプランの有料化については、国の介護保険部会においても様々な議論が行われており、2027年度までに結論が得られるとされていることから、今後も継続して情報収集を行うとともに、国の動向を注視していく。

女性へのAED使用、ためらいなく救命するために

大島 もえ



Q

救命現場での女性へのAED使用率が男性の約半分というデータがある。「衣服を脱がせる」ことへの心理的抵抗を減らし、プライバシーを保護しつつためらいなく救命できるよう、配慮ある救命について伺う。

A

消防長／救命講習で「衣服を全て脱がさなくてもよい。」と指導しているが、今後は備え付けの圧縮ブランケット等の活用も含め、SNS等で幅広く啓発し、誰もがちゅうちょなく救命に協力できる体制を整えていく。

市役所駐車場の戦略的活用について

山下 幹雄



Q

市中心部にはまだ伸びしろがある。行政サービスとしての来庁者向けという観点から、駅近を生かした戦略的活用が必要だ。市内外から有効に利用してもらえる駐車場施設整備を公民連携により研究してはどうか。

A

総務部長／民間事業者による駐車場の有効活用は、採算面などに課題もあるが、様々な事例について情報収集するなど調査研究していく。



尾張旭市議会
都市環境委員会
主催

議会報告会・意見交換会を開催します

あなたは、**リチウムイオン電池**をどうやって捨てていますか？

テーマ

～便利な日用品が火を噴く。リチウムイオン電池内蔵品から、暮らしと財政を守る現場の叫びと新しい解決策～



6/6 土
10:00～11:00

事前申し込み不要。どなたでもご参加いただけます。

渋川福祉センター
3F・研修室

尾張旭市 議会報告会



市議会から市へ政策提言を行いました

都市環境委員会では、『モバイルバッテリーを含むリチウムイオン電池を使用する製品の廃棄方法について』をテーマに検討及び議論を重ね、提言書を作成し、令和8年3月24日に市長へ提出しました。



市長・議長・都市環境委員会メンバー

令和8年 第3回 6月定例会の日程

※本会議・委員会は、原則午前9時30分から始まります。

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5 議会運営委員会	6
7	8 本会議(初日)	9	10	11	12 本会議(一般質問)	13
14	15 本会議(一般質問)	16 本会議(一般質問) 予算決算委員会	17	18	19 福祉文教委員会 予算決算委員会 ・福祉文教分科会	20
21	22 都市環境委員会 予算決算委員会 ・都市環境分科会	23 総務委員会 予算決算委員会 ・総務分科会	24 予算決算委員会	25	26 議会運営委員会	27
28	29 本会議(最終日)	30	7/1	2	3	4

市議会だよりの記事に
関するご意見・ご質問
をお寄せください

(0561)76-8186
(0561)52-2222
giji@city.owariasahi.lg.jp

市議会だよりは、3月、6月、9月、12月の
年4回の定例会、また、必要に応じて開かれ
る臨時会の議事の内容を中心に編集、発行
しています。